

登録医ニュース

メタセコイア

第45号
2018.4

編集・発行/東北医科薬科大学病院 医療連携センター

〒983-8512 宮城県仙台市宮城野区福室1丁目12番1号 Tel(022)259-1221(代表)
Tel(022)388-9593(医療連携センター直通) Fax(0120)25-9121(医療連携センター直通)
Eメールrenkei@hosp.tohoku-mpu.ac.jp ホームページhttp://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp

医療連携センター長就任のご挨拶

医療連携センター長 ^{さとう}佐藤 ^{けんいち}賢一

平成30年2月より医療連携センター長を務めることとなりました。登録医の先生方には、これまで消化器内科の診療を通して、多くの貴重な症例をご紹介いただきまして深く感謝しております。今後は当院の連携業務全体に関わって参りますのでよろしくお願い致します。私が今この原稿を書いておりますのは2月下旬です。雪が多かった冬もようやく終わりつつあり、少しずつ日が長くなって

きたことを感じるようになってきました。病院敷地の隣に建設中であった医学部の第一教育研究棟も完成しました。教育棟の4階から6階に医局が配置されることとなり、医師の居室は引っ越しのための段ボールが山積みされている状態です。

当院は地域医療支援病院（医療法第4条）の指定を受けた平成18年4月から今日まで、登録医の先生方のご支援によりまして、支援病院としての要件を満たす紹介率、逆紹介率を維持しております。平成30年2月現在の登録施設数は349にのぼり、平成29年1月から29年12月までの1年間に登録医の先生方から9,905名の患者様のご紹介をいただいております。平成28年の1月から12月までの1年間の紹介患者数は9,029名ですので、この1年間だけでも1,000名近くご紹介が増えているという、非常に嬉しい現況でありまして、先生方には再び深謝申し上げる次第です。

平成28年から本院は医学部の設置に伴い東北医科薬科大学病院となりました。本学は「東北地方の地域医療を支える」という明確な使命を持っておりますので、今まで同様に登録医の先生方のご要望にお応えできる病院であることを目指し努力していくことが、地域医療を担う医師の育成にも直結すると確信しております。大学病院となったことで診療科数、医師数も増える一方で、平成31年の新病棟完成までは現在の466床で病院を運営していかなければなりません。お陰様で平成30年に入ってから患者様の数もさらに増加しまして、病院全体の病床稼働率が常に90%に近い状態が続いております。1床も空きがなく新規の患者さまの受け入れができない日も生じてしまい、先生方にはご迷惑をおかけすることもあったかと思っております。今後、新病棟完成まで病床コントロールがさらに難しい局面を迎えることが予想されます。円滑な退院支援などを行い、先生方にお手数をおかけしないよう連携センター運営に携わっていく所存です。これからも、引き続きのご支援を重ねてお願い申し上げます。

循環器内科科長就任のご挨拶



循環器内科科長 こまる たつや 小丸 達也

日頃、ご開業の先生方には、たくさんの患者さんのご紹介をいただき、誠にありがとうございます。この度、循環器内科科長の任につきました小丸と申します。よろしくお願いいたします。

当科は、広く循環器疾患急性期治療全般を担うべく、スタッフ一同、一年365日、日夜院内を駆け回って診療にあたっております。循環器治療は日進月歩で、その進歩には目を見張るものがありますが、私たちはその進歩に後れを取って地域住民の皆様の不利益になることのないよう、引き続き努力してまいりたいと思っております。

循環器診療は、ひとり循環器内科のみで事をなすことは不可能で、心臓血管外科をはじめとした院内各診療科との連携、あるいは放射線部、看護部やMEなどのコメディカルとの協力体制が整って初めて可能となります。幸い当院は、各科の垣根も低く、これらの連携が非常にスムーズで、循環器診療に欠かせないチーム医療がシームレスに実行されていると自負しております。

冠動脈疾患急性期、すなわち急性心筋梗塞や不安定狭心症に対しては、院内各部署（放射線部・看護部・ME）との協力体制がすでに構築されており、速やかな冠インターベンションの施行がなされておりますし、不整脈治療に際しては、心臓血管外科との連携がスムーズになされるため、時宜を逃さずにペースメーカー植込み術、植込み型除細動器（S-ICDを含む）などの手術が可能となっております。また、最近ではリードレスペースメーカーの植込みも可能になっており、症例を選んで実施しております。重症心不全症例に対する心臓再同期療法（CRT）も盛んにおこなわれており、患者さんの予後改善・ADL改善に役立っているものと考えております。

しかしこのような貴重な医療資源が適切に患者さんのもとに届けられるには、かかりつけ医であるご開業の先生方の信頼をいただいてしっかり病診連携がなされることがなによりも大切な条件であると考えます。これからも、地域の先生方のお力添えをいただけるよう、循環器内科スタッフ一同精進してゆく所存ですので、何卒よろしくお願いいたします。

新しい外来化学療法センターとは

外来2階の旧カルテ庫を改修して新外来化学療法センターが完成しました。外来化学療法を行う点滴室はリクライニングチェア7つとベッド2つをふくむ9床を有しております。その他、看護師が点滴の準備を行う準備室があり、看護師3名が点滴管理を行います。また、主として点滴中の時間を活用して薬剤師も薬剤指導が行われております。また、必要に応じて点滴中の状態変化に対応するため、腫瘍内科外来が隣接しております。



外来化学療法センター・ニュースレター創刊

この度、東北医科薬科大学病院における外来化学療法センターの活動および現在の状況を知っていただくため、またがん薬物療法に関連した地域の連携を深めるために外来化学療法センター・ニュースレターを発刊することとなりました。当センターに携わるスタッフの紹介やその業務内容、取り組んでいることなどを知っていただき、地域のがん医療になじんでいけたらと考えております。今後ともよろしくごお願い申し上げます。

～連携センターからのお知らせ～

小児科の受診について

小児科の受診は紹介状を持参の上、受付時間内に直接来院してください。

アレルギー外来では入院での食物経口負荷試験、アトピーの入院なども対応させていただきますのでぜひご紹介をお願いいたします。

なお、乳幼児健診、予防接種につきましては、連携センターにて予約はお取りしておりませんので、直接小児科外来へご連絡ください。

曜日		月	火	水	木	金
午前	第1	市川由香里 北沢 博	市川由香里 川合英一郎	市川由香里 藤井 喜充	市川由香里 川合英一郎	市川由香里 北沢 博
	第2	北沢 博 (アレルギー)				北沢 博 (アレルギー)
	第3	森本 哲司	藤井 喜充	森本 哲司	森本 哲司	藤井 喜充
午後		北沢 博 (アレルギー)	乳幼児健診 予防接種		乳幼児健診 予防接種	北沢 博 (アレルギー)

【アレルギー外来の診察日の変更について】

毎週月曜日・金曜日 予約制となりますので事前予約願います。

消化器外科の受診について

当院の消化器外科ではあらたに、肝胆膵外科と食道疾患にも対応できるよう診療を強化しております。紹介状をご持参のうえ受付時間内に直接来院も可能ですが連携センターにて予約もお取りしておりますのでご利用ください。

受付時間：8時30分～11時30分

診療科		月	火	水	木	金
消化器外科	新患	岩指 元	柴田 近	片寄 友	小川 仁	中野 徹
食道疾患				中野 徹		中野 徹
肝胆膵外科	新患	片寄 友		片寄 友		

肝胆膵外科／消化器外科外来当番表

		月	火	水	木	金
肝胆膵	新患・再来	片寄 友	岩指 元	岩指 元	高見 一弘	高見 一弘 佐瀬 友彦
食道・胃	新患・再来	柴田 近	柴田 近 澤田健太郎	中野 徹 安本 明浩	武山 大輔	中野 徹
	食道新患		長尾 宗紀	中野 徹		中野 徹
大腸	新患・再来	柴田 近 木村 俊一		長尾 宗紀	小川 仁	小川 仁

食道癌以外は毎日新患を受け付けています（食道癌は水、金曜日でお願い致します）

片寄は肝胆膵外科学会の高度技術認定医ですので、高難度の手術も行ないます

予約方法

紹介状に予約希望日を記載し連携センターまでFAXを送信下さい。希望日が無い場合は最短でお取りできる日に予約いたします。

予約は医療機関の方のみお取りいただけます。患者さんからお電話をいただいても予約はお取りできませんのでご注意ください。

申込先

連携センター 電話 022-388-9593（直通） FAX 0120-25-9121（直通）

～新大学病院棟ができるまで 第5回～



2017.4.25

第2教育研究棟は4月から使用を開始しています。
第1教育研究棟は低層部の外壁工事、高層部の床工事を
行っています。



2017.5.24

引き続き第1教育研究棟の低層部の外壁工事、高層部の床工事を
行っています。



2017.6.23

引き続き、第1教育研究棟の低層棟の内装工事、高層棟の外壁
工事をしています。



2017.7.27

第1教育研究棟の内部では空調や電気などの設備工事が行われてい
ます。



2017.8.23

引き続き、第1教育研究棟内部では空調や電気などの設備工事と
内装工事が行われています。



2017.9.21

引き続き、第1教育研究棟内部では空調や電気などの設備工事と内装
工事が行われています。